

# 認知症サポーター養成講座（関東信越厚生局茨城事務所）

日時：令和5年12月19日（火） ①10時15分～11時45分 ②14時15分～15時45分

会場：水戸地方合同庁舎 共用大会議室

参加人数：38名

参加官署：茨城行政監視行政相談センター、水戸保護観察所、関東財務局水戸財務事務所、  
水戸税務署、水戸地方検察庁、水戸公共職業安定所、  
関東信越厚生局、関東信越厚生局茨城事務所（主催）

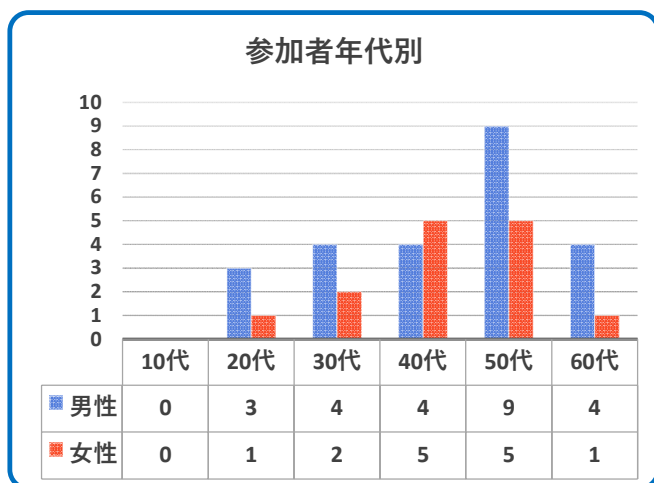
講師（キャラバン・メイト）：社会福祉法人 河内厚生会 介護老人保健施設 もえぎ野 看護主任 高橋 克佳 様

●認知症という病気を身近に感じられるようにご説明いただき、その中でも「驚かせない」「急がせない」「心を傷つけない」を合言葉に、認知症の方と接する際の注意点や心掛けなど現場の経験を踏まえてご講義いただきました。参加者からは、「認知症の方と接する時のポイントを知ることが出来、非常に有意義だった。」「コミュニケーションを取り、認知症の人の思いを考慮しながら対応していきたい。」などの感想がありました。

## ～アンケート結果～

アンケート回収率：100%

### 1. 参加者の内訳



### 2. この研修に参加した感想をお聞かせください

①非常に有意義だった	②有意義だった	③どちらともいえない	④あまり参考にならなかった	⑤回答なし	合計
31	7	0	0	0	38

※自由記述 12本

- 認知症の方と接する時のポイントを知ることが出来、非常に有意義だった。
- 認知症の人が今まで通り行動できなくなる原因を具体的にイメージでき、それに対する対応も学ぶことが出来た。
- 認知症に関する基礎知識や注意点等幅広く説明いただき参考になった。
- 認知症患者の視点でどういう状態なのかを知ることができ、参加して良かった。
- 認知症の家族や介護をする家族に対する自分のこれまでの言動を顧みる機会となった。

### 3. 研修内容について理解できましたか

①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまりわからなかった	④全くわからなかった	⑤回答なし	合計
32	6	0	0	0	38

※自由記述 15本

- 実際に現場で実務を行っている人からリアリティのある話が聞けて、強く記憶に残った。
- 今のところ私は認知症の方と直接関わることはないが、関わった際の対応について想像することが出来た。
- 家族が認知症になった時どう対応したらいいか、具体的な例が聞けて良かった。
- 驚かせない、急がせない、心を傷つけないの3つのないを実践していきたい。

### 4. 今後の業務や地域活動において役に立つ内容だと思いますか

①非常に役立つ	②まあまあ役立つ	③あまり役立つしない	④全く役立つしない	⑤わからない	⑥回答なし	合計
30	7	1	0	0	0	38

※自由記述 14本

- 業務上認知症の方と接する機会があるため役立つ内容だった。
- どう接して良いか迷ったとき等の参考になる情報が多かった。
- 身近にいる認知症の人に対する接し方が分かった。
- 昨年も参加し、母親への対応を優しくすることが出来た。